

## カンボジア・夏スタディーツアー研修報告

以下のとおりカンボジアスタディーツアー研修の報告を致します。

### I. 参加者の内訳

- VAF メンバー (7名)
- コーディネーター
  1. コン エン
  2. タイ キムホーン

現地に到着したあと、現地のスタッフとボランティアさんたちが一緒に行動をしてきていました。写真は移動図書館で子供たち、村のスタッフ、カンボジア大学生のボランティアさんたちとのものです。



## II. スケジュール

*日目	月日	時間	活動内容	宿泊先／行く先
1日目	9月7日 (土)	10:00 22:00	関西空港に集合 プノンペンに到着	Town View Hotel
2日目	9月8日 (日)	8:30 18:00 20:00-21:30	シェムリアップへ出発 夕食 (アップサラダ ンス ナイトマーケット	Bou Savey Guest House
3日目	9月9日 (月)	7:00 8:00 12:30 13:30 21:00	朝食 アンコールワット Bayon 寺院 Taphrum 寺院 アンコールケーキー 昼食 プノンペンへ出発 夕食	Bou Savey Guest House 内     Town View Hotel ホテルの近く
4日目	9月10日 (火)	7:00 8:30 12:00 13:00 17:00 18:30	朝食 トゥールスレン博物館 キング・フィールド 昼食 買い物時間 休憩 夕食	ホテル内   Toul Tompong Market ホテル内
5日目	9月11日 (水)	7:00 8:00 11:30 13:00	朝食 障害者団体である Yodiffee の訪問 日本語教室見学 昼食	ホテル内  Chhe Teal 村 Preak Svay 村

		13 : 30 17 : 00-19 : 00 20 : 00	移動図書館 英語教室 夕食	Sre Ampil 村 Chhe Teal & Preak Svay 村 プノンペン市内
6 日目	9 月 12 日 (木)	7 : 00 8 : 00 12 : 00 13 : 30 16 : 00 18 : 30	朝食 移動図書館 昼食 (日本語の生徒た ちと) 移動図書館 プノンペンへ出発 夕食	ホテル内 Russey Srok 村 Preak Svay 村 Chhe Teal 村 プノンペン市内
7 日目	9 月 13 日 (金)	7 : 00 8 : 30 10 : 00 12 : 00 13 : 30 16 : 00-17 : 00 17 : 30	朝食 王宮 買い物 昼食 移動図書館 立食パーティ (約 60 人の子供たちが参加) 空港へ出発	ホテル内 Preak Svay 村 Preak Svay 村 Preak Svay 村
8 日目	9 月 14 日 (土)	10 : 00	関西国際空港に到着	

※宿泊先

●プノンペン : Town View Hotel

Address: #30, St. 111 corner St.242, Sangkat Boeung Pralet, Khan 7Makara, Phnom  
Penh - Cambodia

Tel: 023 992 939, 023992 949 Fax: 023 992 939

[info@townviewhotel.com](mailto:info@townviewhotel.com)

●シエムリアップ : Bou Savey Guest House

Address: Ta Phul Village, Khum Svaydangkum, Siem Reap province, Siem Reap 063,  
Cambodia

Phone: +855 12 898 627

### III. 日程

事前ミーティング：2013年8月20日

実施期間：2013年9月7日から2013年9月14日まで

### IV. 活動結果

今回のスタディーツアー活動は以下のような結果ができました。

- 日本語教室

我々が訪問した日本語教室は Chhe Teal 村で 11:30-12:30 まで行われました。現在 10 人の生徒がいます。彼らは移動図書館に通っている大きくなった子どもたちです。



↑日本語教室の様子 (Meas Samon 先生)



↑VAF メンバーによりしりとり授業の様子

7名の VAF メンバーによりしりとり授業をカンボジアの子供たちに教えました。しりとりというものは日本語を習っている生徒たちにとっては初めての体験でした。それにもかかわらず、教室の雰囲気が静かにならず、彼らが大きな声で応答しながら真剣に考えて楽しく学びました。この授業を通して、彼らの語彙力は相当高いと感じられました。さらに、VAF メンバーが用意した単語の中で新しい単語もあったので、彼らにとっては勉強となった機会と言えます。

- 英語教室

英語教室は同じ時間に 2 箇所村で行われています。つまり、Chhe Teal と Preak Svay 村です。1 時間目の授業（17 時から 18 時）は初級レベルで、2 時間目の授業（18 時から 19 時）は中級レベルとなっています。Vanna さんによると、生徒の内訳が下記の通りにあります。

Chhe Teal 村：合計 52 人（初級=33 人、中級 19 人）

Preak Svay 村：合計 55 人（初級=33 人、中級 22 人）

今回 VAF メンバーが用意した授業は “It is a small world” という英語の曲のリスニングと中心となった授業です。流した曲を 2, 3 回程度で聴きながら、配布した教材の中に空白をあけたところに欠文となった歌詞を記入してもらう物です。次は、わからない単語があれば、子供たちが手を上げて質問をし、VAF のみなさんがひとつひとつの単語を説明します。最後に、みんなで合唱もしました。



↑ 英語教室

- Portopia Green Team

日本語の教室と英語の教室が終了する前に、Portopia Green Team さんからいただいた文房具を参加した全員の子供たちに直接渡すことができました。残り分は村の担当者である Sotheary さんに渡し、事務所専用のために使ってもらいます。



↑授業が終わる前に Portopia Green Team からいただいた文房具を日本語の学生たちに渡した写真

- 移動図書館

今回の訪問では変化が見られました。参加者の多くは小さい子供で、初めて会った顔も多かったです。さらに、参加した人数もかなり減っています。Sotheary さんの話によれば、大人になった昔の子供たちは大学に通ったり、働いたり、結婚したりしているようです。「以前より参加した人数が減っていくのは少し悲しいことかもしれませんが、大人になった子供たちは各々の道が見つかって幸せに歩いていくなら嬉しいことです。」と Sotheary さんが言っています。さらに、「子どもの時に通っていた移動図書館で身につけた読書の習慣を忘れないでほしいです」とも言っています。



↑ 読書時間



↑ あやとりの授業

- Yodiffee

Yodiffee とは障害を持っている子供たちや大人に将来的に彼らが自立できるよう、教育をはじめ職業訓練を与える団体です。プノンペンから車でおよそ 40 分程度離れている場所にあります。今回は子どもたちが休み中ということで、見学できるのは大人の職業訓練のところだけでした。

この度にも、VAF さんが製作した最新の絵本を 30 冊 Yodiffee さんに寄付をしました。



↑ Yodiffee の担当者によるの説明

- 立食パーティ

VAFのみなさんが子供たちともしっかりと交流の時間が増やすために VAFのみなさんが帰国するまえに立食パーティを行いました。パーティは1時間半程度で終わる予定でしたが、楽しい会話が終わりそうもなかったです。



(カンボジアからの留学生のコンエン)